



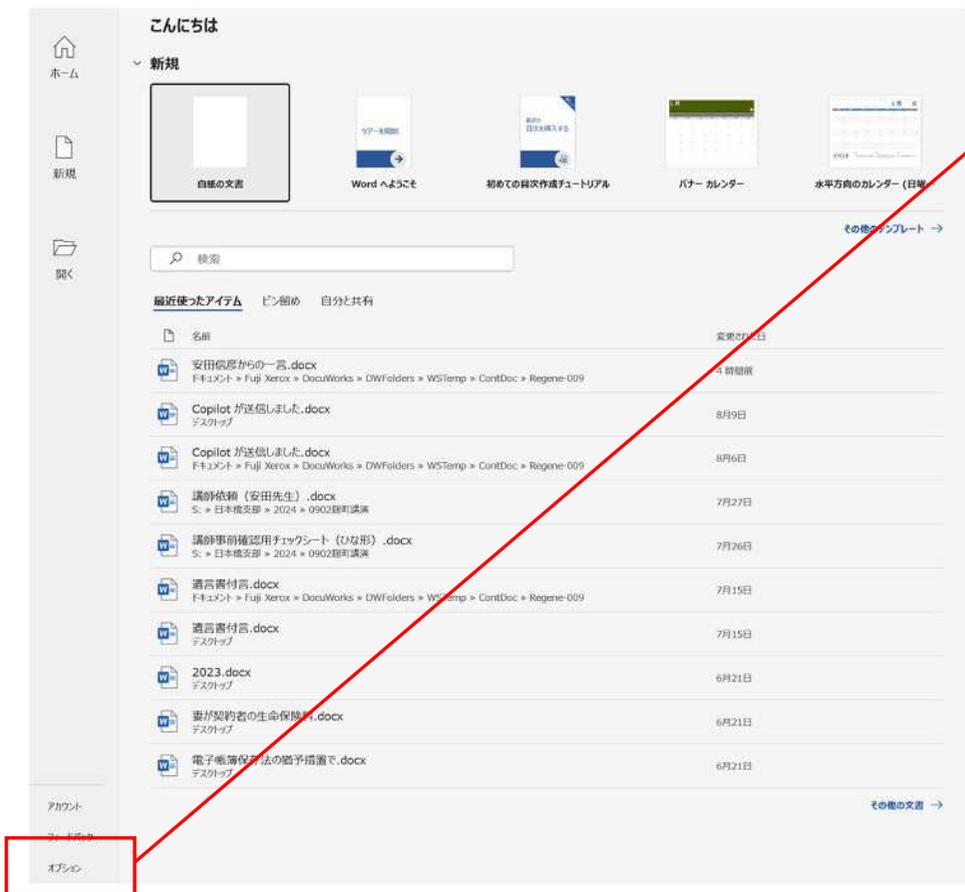
Word編



目次

- Wordのオプションの位置
- オートコレクト
- 連番や箇条書きの自動作成をオフにする
- WORDを開くときの最初の画面いらない
- 保存先は昔の方が良かった
- 予測入力や単語登録を活用する
- 単語登録で自分流に
- PDFからWORDを作成
- レイアウトの調整はスペースキーを使わない
- 段落とインデント
- インデントマーカー
- 左インデントと右インデント
 - インデントマーカーで設定
 - 段落ダイアログボックスで設定
 - リボンで設定
 - ホームタブ
 - レイアウトタブ
- 字下げ・1行目のインデント
- ぶら下げ・2行目以降のインデント
- インデントの解除

Wordのオプションの位置



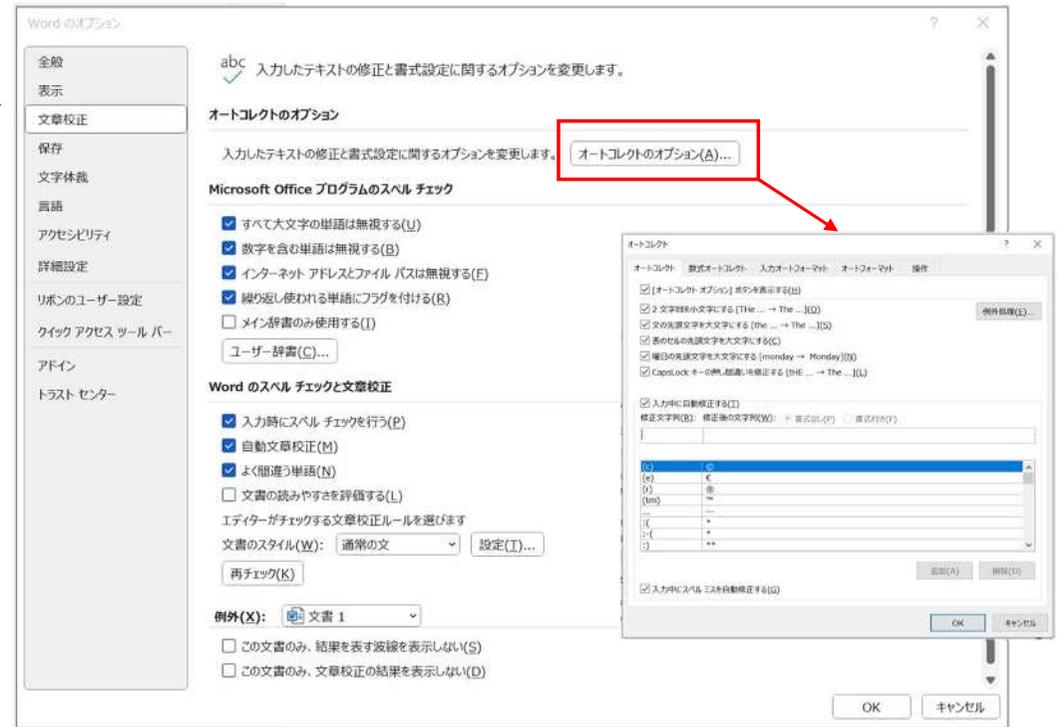
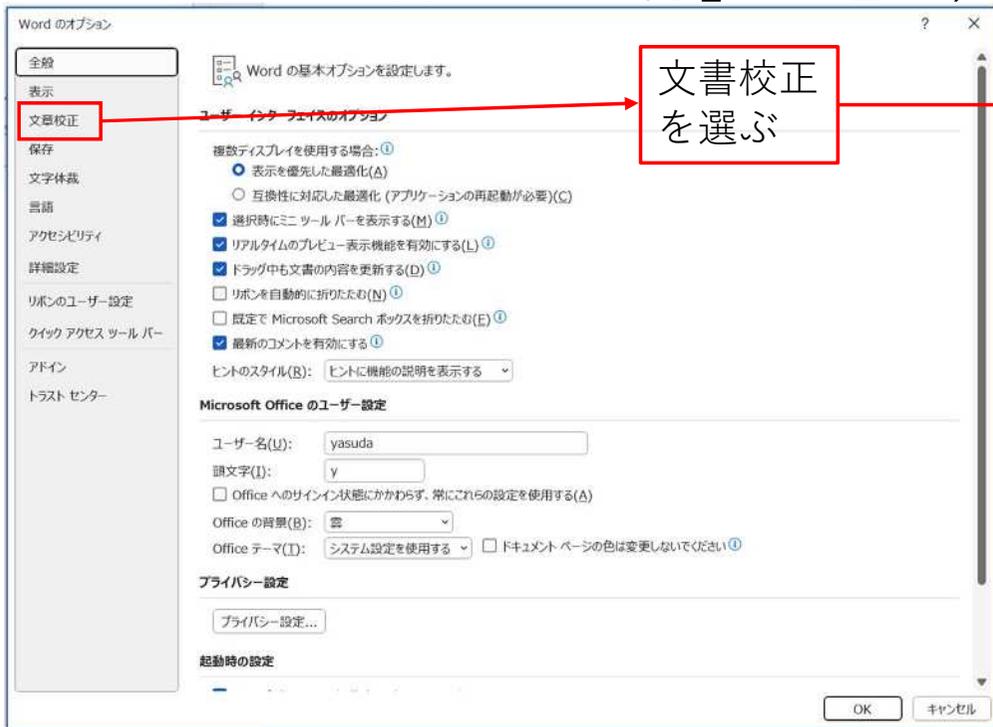
クリック



ここでいろいろな設定が出来る

オートコレクトの呼び出し方法

「ファイル」タブ→「オプション」を選択（オプションメニューがない場合「その他」を選ぶ）



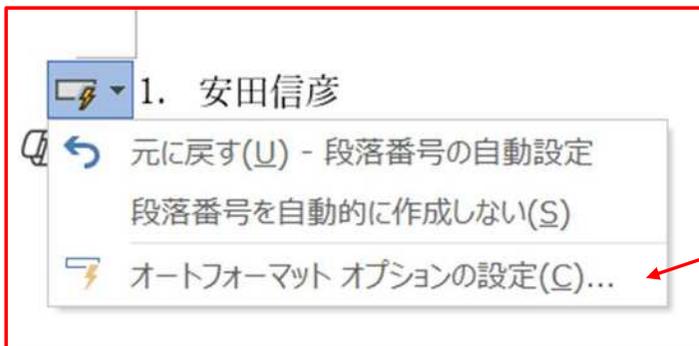
連番や箇条書きの自動作成をオフにする



入力してEnterをクリックすると
勝手に連番が入力される

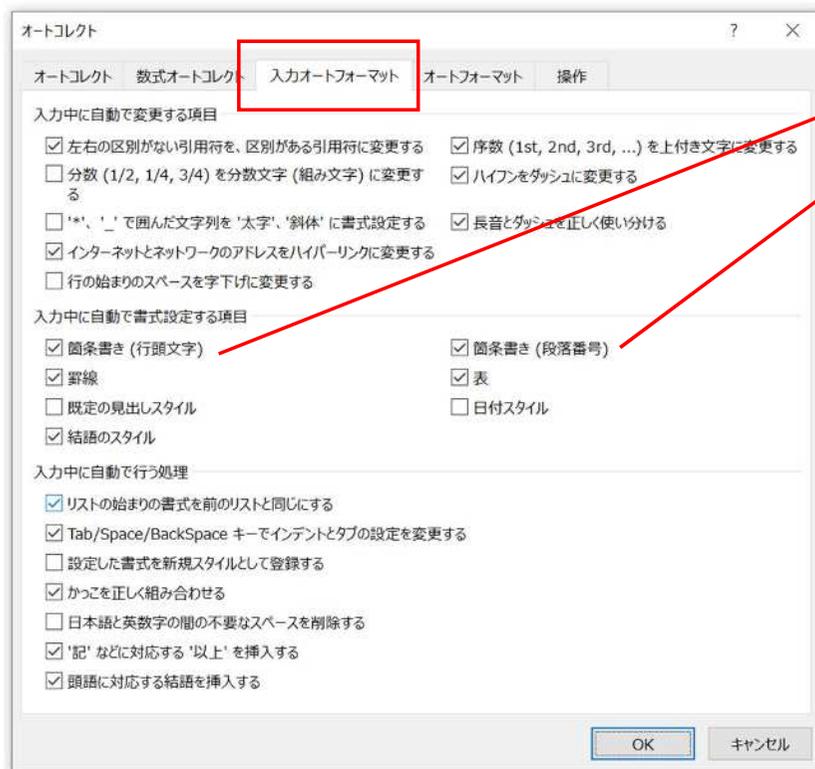
こんな時は「Ctrl + Z」→連番の自動入力をキャンセルして消す
ことが出来る。

もう入力してくれるな→こんな時は → スマートタグをクリック



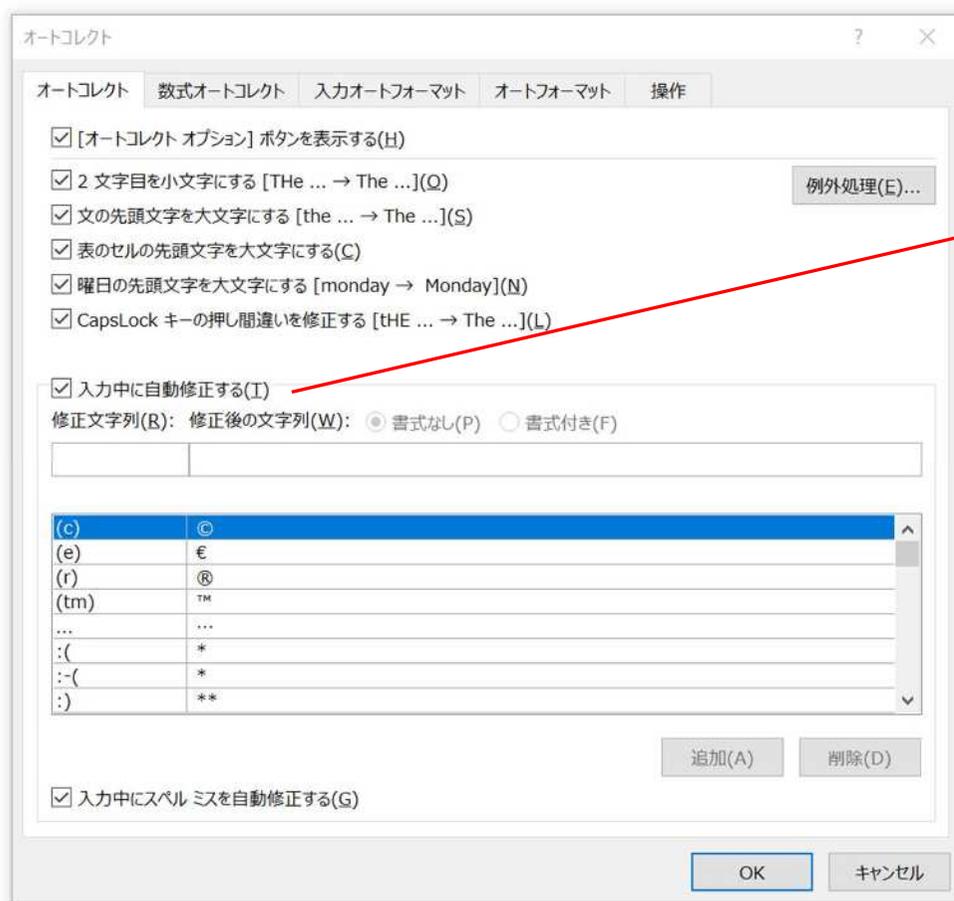
ここをクリック

連番や箇条書きの自動作成をオフにする



- ・ 箇条書き (行頭文字)
 - ・ 箇条書き (段落番号)
- の二つの☑マークを外す

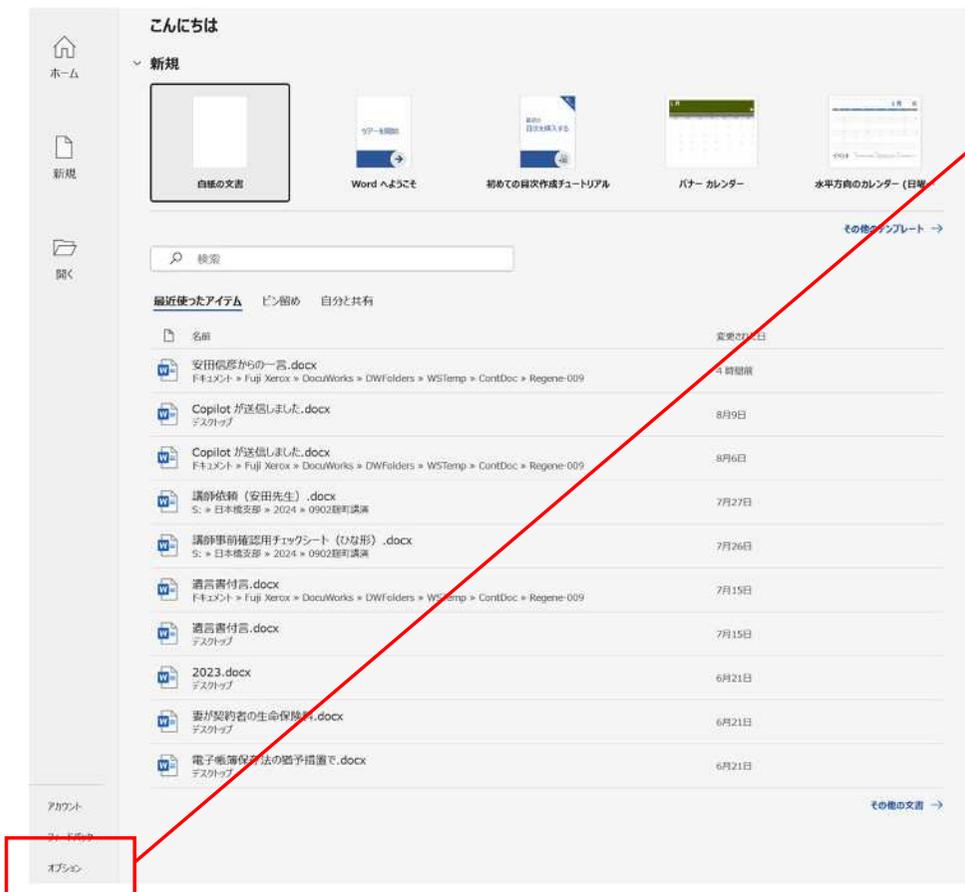
自動修正のストップ



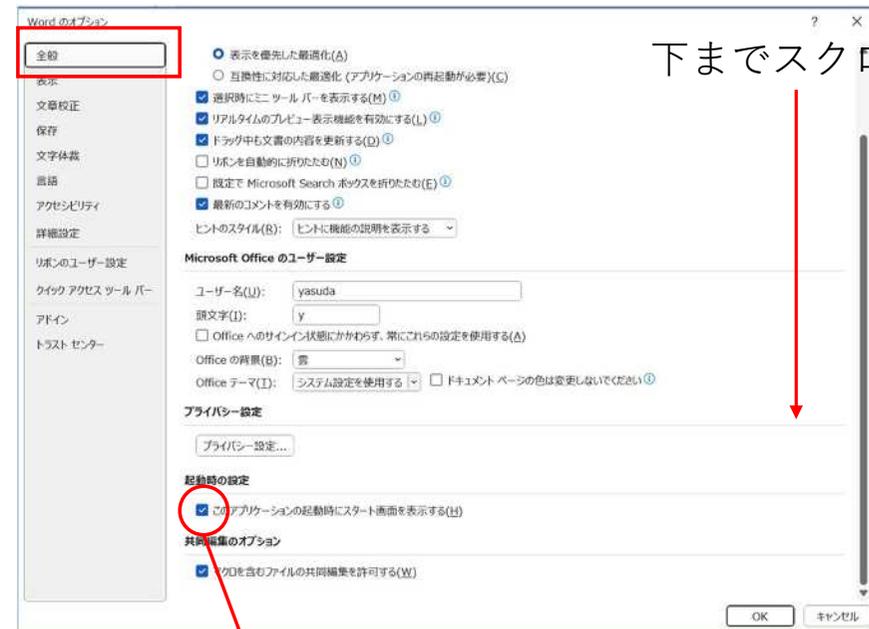
(c)→© こんな変換はやダ！

この「入力中に自動修正する」のマークをはずす

Word開くときの最初の画面いらない



クリック

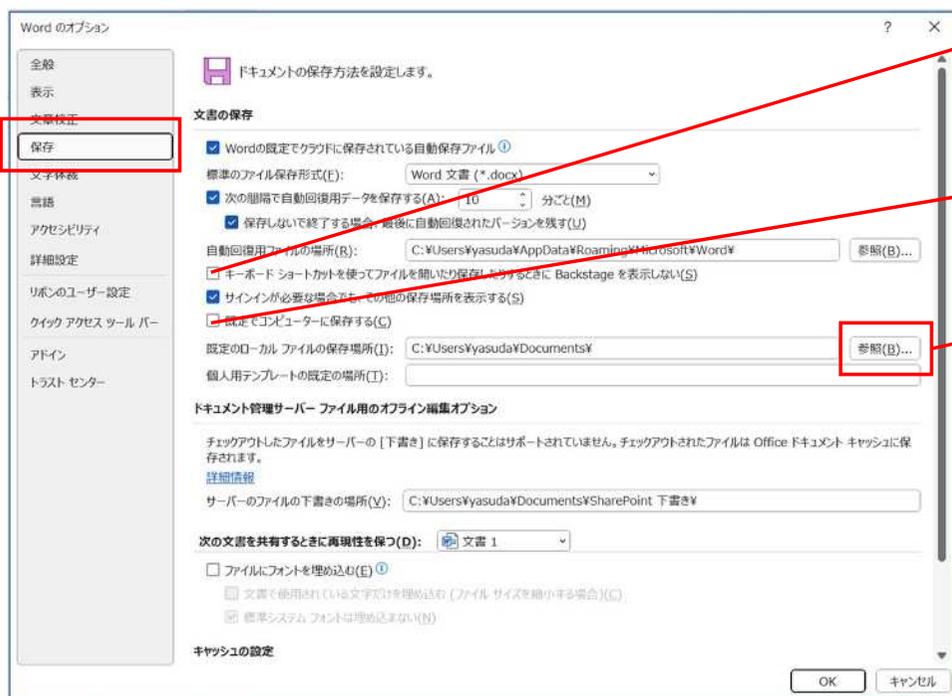


下までスクロール

このチェックマーク外す
Excel PowerPointも同じ

保存先は昔の方が良かった

上書き保存をクリックすると「OneDrive」が表示されるのが嫌だ



マークを付ける

マークを付ける

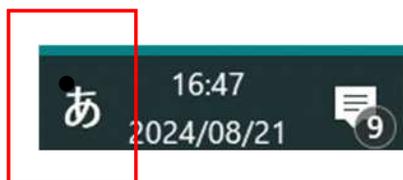
保存先を決める→私はとりあえずデスクトップにしている

予測入力や単語登録を活用する

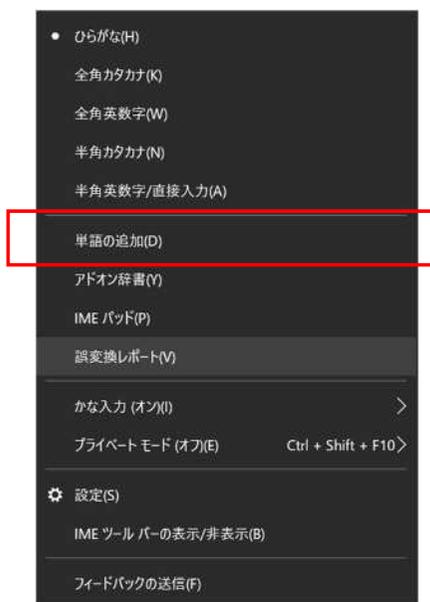
<p>きょう</p> <p>協力 共同 今日 京都 2024年8月21日</p>	<p>きょう</p> <p>京都 2024年8月21日 令和6年8月21日 8月21日(水) 協議会</p> <p>スクロール</p>	<p>2024 ねん</p> <p>2024年 "2024nenn" 令和6年 辰年 甲辰</p>	<p>いま</p> <p>いました。 今までの 16時40分 午後4時40分 16:40</p>
<p>ちゅうおうく</p> <p>中央区日本橋人形町 中央区 中央区日本橋 中央区銀座 中央区役所</p>	<p>よろ</p> <p>よろしいでしょうか よろ 丁 与路 (`A) / 印</p>		

いらないカーソル
を当てて削除

単語登録で自分流に



タスクバーの右端にあるIMEアイコン（赤点）を
右クリック→単語の追加



単語：入力したい文字（最大60字）
よみ：キーワード

ラジオボタンをクリック

削除・修正は

出来上がったら→「登録」

PDFからWordを作成

スキャナーや複合機を使って「紙文書」をScan→PDFで保存

※文字情報の含まれていないPDFでもOK

「ファイル」タブ→開く  →参照をクリック→PDFファイル選択→時間がかかる場合もある（メッセージが出たらOKをクリックすれば良い）文字認識されたWordが作成される

スペースキーで位置調整はしない

インデントを使う



×スペースキーを使って字下げをする

○インデントを使ってレイアウトを調整する

空白を使ってレイアウトを作ったのちに文字の挿入を行うとレイアウトが崩れてしまう。

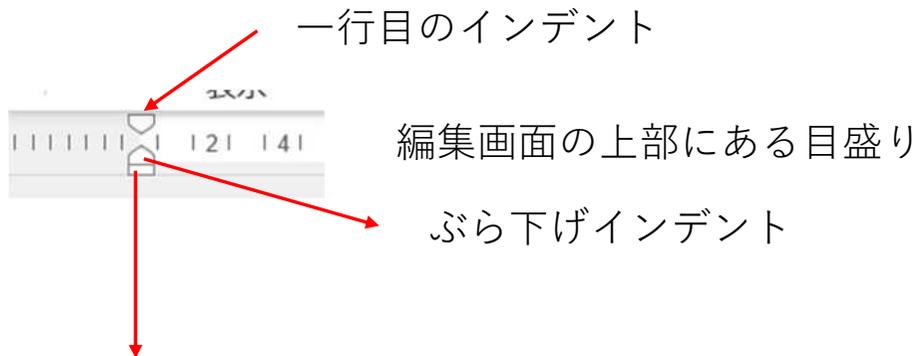
段落を選択して「インデントを増やす」ボタンを押してレイアウトを調整する  → クリックするたびに1文字ずつ字下げされる

書式コピーも有 → インデントを設定した段落を選択  (書式のコピー) を使って使いたい段落を選択すればOK → ダブルクリックすれば何か所にでも使え解除はもう一度クリック

ルーラーで調整する



マーク入れる
ルーラーが表示されていない時

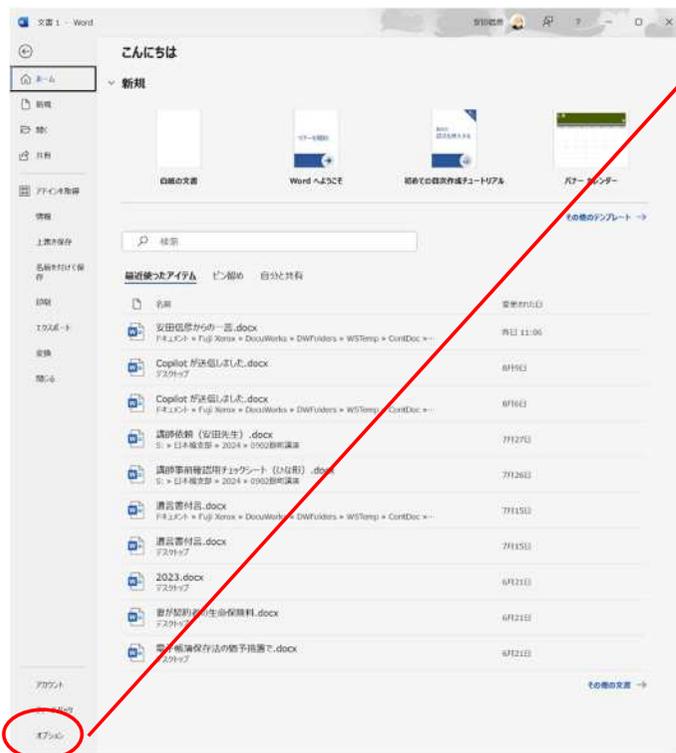


左インデント（□のやつ）：段落を選択して左インデントをつまみ右に動かせばつまみの下の位置まで字下げすることが出来る。

※位置を確認しながらドラッグで位置決めが出来るので便利

WORDの決まり事（インデント）

- ファイルを選択→こんにちは→左下のオプション



クリック



段落記号を☑する



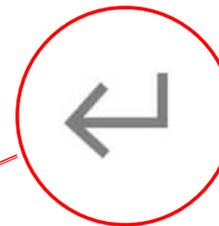
編集記号等の表示・非表示は
ここで行う

WORDの決まり事（インデント）

インデントは文字の位置をずらして段落の見栄えを整えます。
段落単位に設定するものなので、まずは段落についてみていきます。

Wordでは、**改行マーク**までのまとまりを一つの「**段落**」として扱います。

下図は3つの段落のように見えますが、**改行マーク**は最後だけなので1つの段落です。

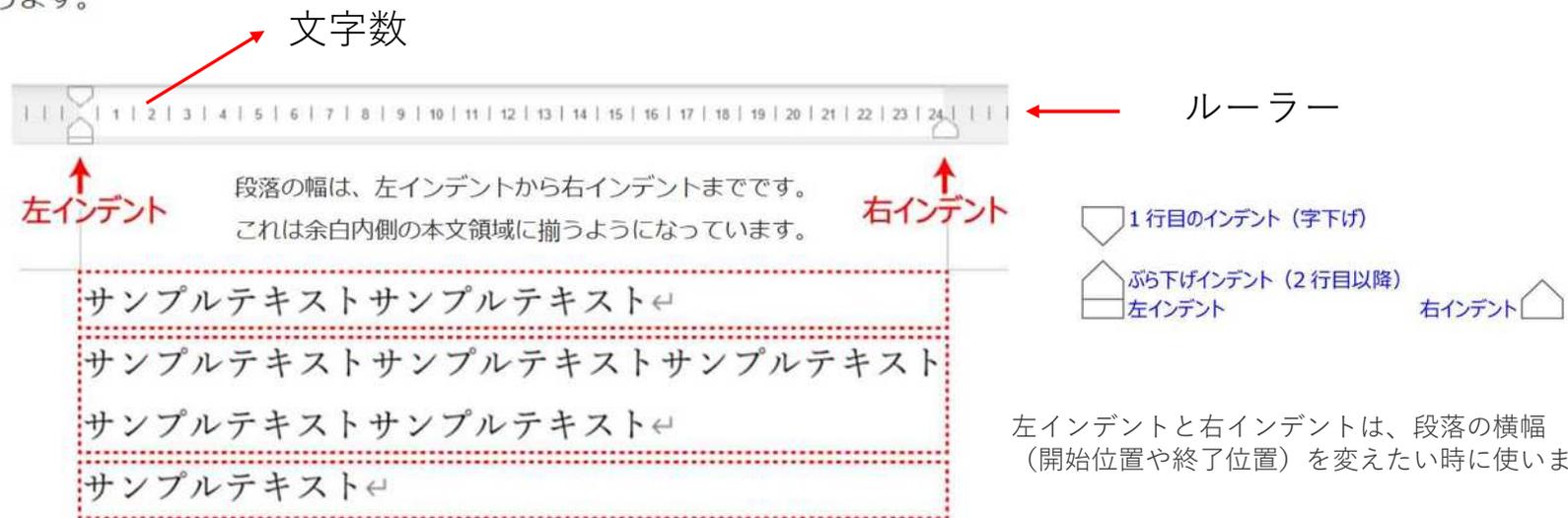


段落内改行

途中の改行箇所（青い丸の部分）は改行マークではなく、下向き矢印になっています。

WORDの決まり事（インデント）

段落の横幅は左インデントから右インデントまでです。文字数が少ない場合も基本は右端までが段落の幅ということになります。



ルーラーは「表示」タブ-表示グループ「ルーラー」のチェックボックスをオンにすると表示されます。



インデントマーカーで設定

インデントマーカーで左インデントと右インデントを設定します。

段落の中にカーソルを置きます。

段落全体を選択する必要はありません。



「カーソルのある段落」に設定される

左インデントを右へドラッグ、右インデントは左へドラッグします。

※左インデントはマーカーをポイントして「左インデント」と表示されてからドラッグするとミスなくできます。

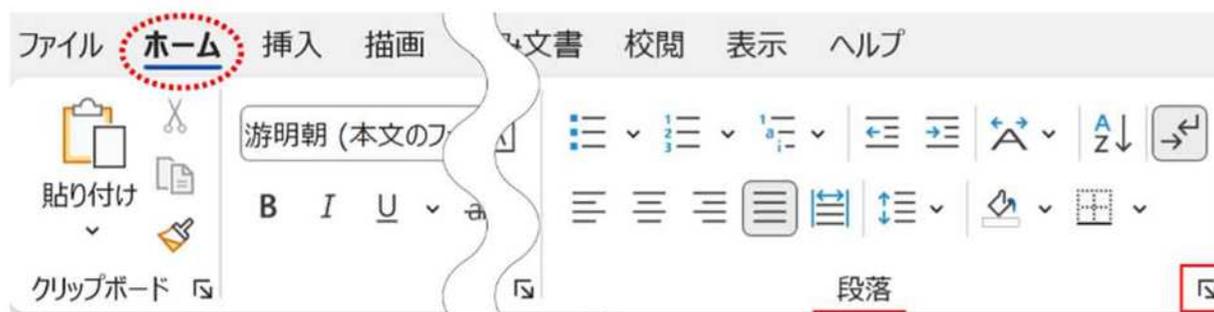
※ « Alt + ドラッグ » で微調整ができます。



段落ダイアログボックスの出し方

インデントマーカーで設定したものを段落ダイアログボックスで確認してみます。

段落にカーソルを置き、[ホーム] タブ-段落グループの右下にある「段落ダイアログボックス」起動ツールをクリックします。



段落ダイアログボックスが表示されます。

段落ダイアログボックス

【インデントと行間隔】タブのインデントグループに左インデントと右インデントを入力するボックスがあります。

小数第二位まで表示されています。



インデントマーカーでは小数第二位まで正確な数値で指定することはできません。

正確な数値で指定したい場合や、試験で数値指定がある場合は段落ダイアログボックスが便利です。

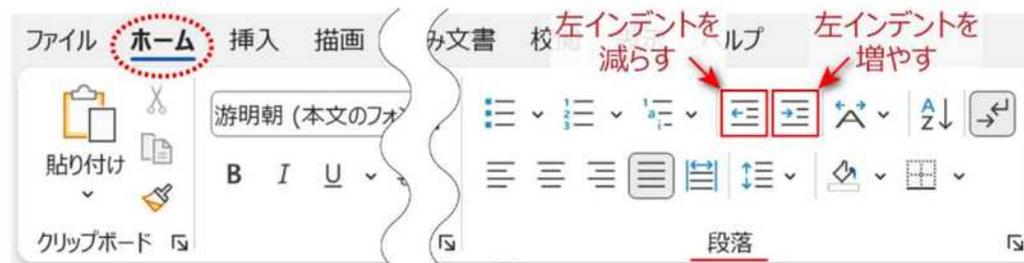
小数点以下は使用せず正確な数値で指定したい場合はリボンからも設定可能です。

リボンで設定

| ホームタブ

【ホーム】タブ-段落グループの「インデントを減らす」「インデントを増やす」ボタンから左インデントを設定することができます。

ボタンをクリックするたびに正確に1字ずつ増えたり減ったりします。



左インデントだけの設定です。

左インデントだけ設定する場合は素早くできて便利です。

リボンで設定

| レイアウトタブ

【レイアウト】タブ-段落グループの「左インデント」「右インデント」ボタンからインデントを0.5字単位で設定することができます。



右インデントもあります。

右インデントの設定も行いたい場合はレイアウトタブが便利です。

字下げ・1行目のインデント

字下げは段落1行目の開始位置をずらす設定です。

インデントマーカーで設定する場合は、段落の中にカーソルを置きマーカーをポイントして「1行目のインデント」と表示されてからドラッグするとミスなくできます。

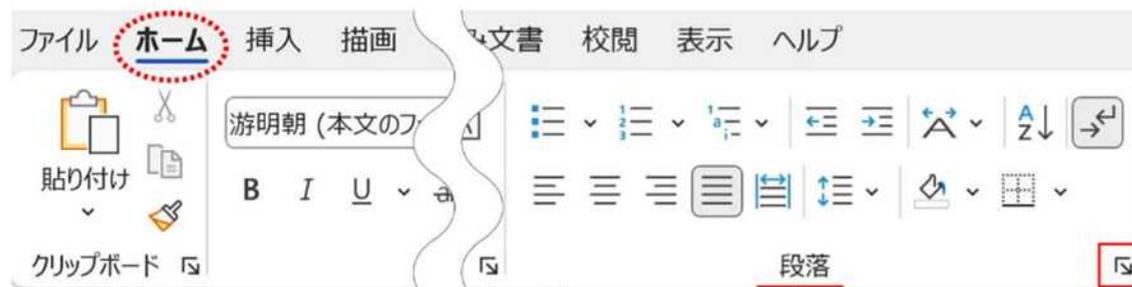
※ << Alt + ドラッグ >> で微調整ができます。



字下げ・1行目のインデント

正確な数値で指定したい場合は段落ダイアログボックスから設定します。

段落にカーソルを置き、[ホーム] タブ-段落グループの右下にある「段落ダイアログボックス」起動ツールをクリックします。



段落ダイアログボックスが表示されます。

[インデントと行間隔] タブのインデントグループ「最初の行」から「**字下げ**」を選択し幅ボックスにずらしたい文字数を入力します。

字下げ・1行目のインデント

[インデントと行間隔] タブのインデントグループ「最初の行」から「字下げ」を選択し幅ボックスにずらしたい文字数を入力します。



一般的な段落字下げは「1 字」でOKです

ぶら下げ・2行目以降のインデント

ぶら下げは段落の2行目以降の開始位置をずらす設定です。

インデントマーカーで設定する場合は、段落の中にカーソルを置きマーカーをポイントして「ぶら下げインデント」と表示されてからドラッグするとミスなくできます。

※ぶら下げインデントをドラッグすると左インデントも同時に動きます。

※ **Alt + ドラッグ** で微調整ができます。



正確な数値で指定したい場合は段落ダイアログボックスから設定します。

段落にカーソルを置き、[ホーム] タブ-段落グループの右下にある「段落ダイアログボックス」起動ツールをクリックします。

ぶら下げ・2行目以降のインデント

ぶら下げは段落の2行目以降の開始位置をずらす設定です。

インデントマーカーで設定する場合は、段落の中にカーソルを置きマーカーをポイントして「ぶら下げインデント」と表示されてからドラッグするとミスなくできます。

※ぶら下げインデントをドラッグすると左インデントも同時に動きます。

※ **Alt + ドラッグ** で微調整ができます。



正確な数値で指定したい場合は段落ダイアログボックスから設定します。

段落にカーソルを置き、[ホーム] タブ-段落グループの右下にある「段落ダイアログボックス」起動ツールをクリックします。

インデントの解除

インデントの設定を行った段落からEnterで改行すると書式がコピーされます。

書式が不要な場合はクリアボタンで書式をクリアします。

※文字は消えません。

書式をクリアしたい段落をすべて選択します。

[ホーム] タブ-フォントグループの「**すべての書式をクリア**」ボタンをクリックします。



文字通り、選択範囲に設定された書式はすべてクリアされるのでインデント以外の書式もクリアされます。